

第83回 全日本女子ホッケー選手権大会

2022年11月17日（木）～11月20日（日）

公式試合記録



公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール/回戦	試合会場
⑬	11月20日（日）	10:30	女子決勝	大井ホッケー場 メインピッチ

チーム名 コカ・コーラレッドスパークス (広島県)

1	0	1	Q	1	1
	0	2	Q	0	
	1	3	Q	0	
	0	4	Q	0	

チーム名 グラクソ・スミスクラインOrange United (栃木県)
--

2	SO	3
---	----	---

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
	1	田中 秋桜 (GK)			
×	2	藤林 千子			
×	3	錦織 えみ			
×	4	浅井 悠由 (C)			
3	6	和田 茜			
6	7	三橋 亜記			
×	8	小早川 志穂			
5	9	江村 佳歩			
5	10	中込 紅莉			
×	11	田村 綾菜			
×	12	中村 瑛香 (GK)			
×	13	沖原 佳乃			
4	14	的場 斐那			
10	15	松 郁実			
×	16	松本 夏波			
×	18	尾本 桜子			
×	22	森 花音			
×	24	浦田 果菜			
コーチ	Chris O'Reilly				

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
	2	佐藤 瑞帆			
×	3	中村 詩織			
×	4	中村 莉緒			
×	5	加藤 夏美 (C)			
×	6	山根 麻衣子			
3	8	柴田 ひかる			
×	9	伊藤 由貴	41		
3	10	渡邊 未彩季			
×	11	町田 未来			
×	12	小宮 晴菜			
4	13	伊藤 星		59	
3	14	島谷 日菜子			
3	15	狐塚 由衣			
×	16	田中 彩樹			
×	17	狐塚 美樹			
×	18	工藤 優 (GK)			
×	19	五島 梨奈			
8	20	米山 千春			
コーチ	小澤 和幸				

監督 Neil Andrew Hawgood
アンパイア 山田 恵美
スコアリング ジャッジ 増田 久則
T O 中野 典子

監督 渡邊 あかね
アンパイア 我妻 順子
タイミング ジャッジ 武安 浩一
リザーブ アンパイア 堀 詩以奈

チーム	時間	No.	種類	得点
GSK	14	6	PC	0 - 1
CCRS	43	4	PC	1 - 1

チーム	時間	No.	種類	得点

チーム	時間	No.	種類	得点

種類：FG = フィールドゴール、PC = ペナルティコーナー、PS = ペナルティストローク

特記事項 VUMP 相馬 知恵子
51分 グラクソスミスクライン チャレンジ権喪失、
SO 3巡目 グラクソスミスクライン、チャレンジ権喪失

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計	SO戦		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
No.	8	10	16	22	4							先攻	No.	11	12	17	19	5						
結果	×	×	○	×	○						2	先攻	結果	○	○	×	×	○						3

結果：○ = ゴール、× = ノゴール、※ PSは備考欄へ記入

女子決勝戦

コカ・コーラ レッドスパークス 1 $\begin{pmatrix} 0 & 1Q & 1 \\ 0 & 2Q & 0 \\ 1 & 3Q & 0 \\ 0 & 4Q & 0 \end{pmatrix}$ 1 グラクソ・スミスクライン Orange United
 2 SO 3

得点	CCRS: (浅井、PC)		
	GSK: 14分 (山根、PC)		
戦評	<p>GSKのセンターパスにより試合が開始された。3分CCRSがPC判定を得るもGSKのチャンレジが成功し取り消しとなる。7分CCRSが積極的な攻めを見せPCを獲得。しかし、ここはGDKのディフェンスに阻まれる。13分GSK10番渡邊が左サイドからドリブルで駆け上がりサークル内で倒されPCを獲得。6番山根が強烈なヒットシュートを決めGSKが先制点をあげる。第2Qに入り、先制点を許したCCRSは序盤から積極的に前線へとパスを送り1点を取りに行くがGSKの堅い守備を前にサークル内まで侵入することができない。28分CCRSがPCを獲得。16番松本がヒットシュートを放つがここはゴールの枠を外れてしまう。お互いに攻めあぐねる展開が続き、無得点のまま第2Qは終了。第3QもCCRSは積極的に仕掛けていき序盤から果敢に攻める。35分CCRS10番中込がサイドからの仕掛けでPCを獲得。4番浅井がタッチシュートを狙ったスweepを放つが上手く合わせることができない。43分再びコカコーラがPCを獲得。4番浅井がスweepシュートをゴール左隅に決め試合を振り出しへと戻す。第4Qに入りCCRSの攻勢が続く。51分CCRSがPCを獲得し、GSKはチャレンジ失敗。24番浦田がフリックシュートを放つもここはディフェンスに止められてしまう。53分CCRSが再びPCを獲得。4番浅井がヒットで直接ゴールを狙うが惜しくも枠を外れてしまう。60分CCRSが連続してPCを獲得しシュートを放つも決めることが出来ず、同点のまま第4Qを終えSO戦となる。SO戦はGSKが3-2で制して、GSKは本大会初優勝を飾った。</p>		
テクニカルオフィサー	中野 典子	アンパイア	山田 恵美
ジャッジ	増田 久則/武安 浩一		我妻 順子